



# 万燈通信

平成30年10月2日発行

「質の高い」体育祭 感動をありがとう！ 団長・副団長、すべての3年生に贈ります  
 伝統を引き継ぐのは2年生、1年生のみなさんです

天候不良により、1日延期となった休泊中学校体育祭ですが、9月28日（金）は雲一つない快晴の下で、素晴らしい体育祭が実施できました。応援にお越しいただいた保護者の皆様たいへんありがとうございました。

各団・学級の競技結果は以下の通りです。

総合	優勝：赤団	準優勝：黄団	敢闘賞：青団
応援合戦	校長賞：黄団	教頭賞：赤団	体育主任賞：青団
綱引き優勝	1年：B組	2年：A組	3年：A組

## ○質の高い表現と勝負

「勝負」をしているわけですから、それぞれの競技に勝ち負けが有り、上のように結果は出ましたが、1つ1つの競技内容や演技のパフォーマンスに大きな差はありませんでした。

夏休みの終わりから準備を始めた応援合戦は、採点に携わったすべての人が「差をつけられなかった」「同点になってしまった」と嘆くくらい、どの団も甲乙つけがたい接戦でした。体育祭1週間前くらいから天候の悪い日が多く、最後の校庭での練習が十分できませんでした。当日は声の大きさ、一体感、創意工夫、スローガンの実現度などすべての項目に、これまで取り組んできた練習が表現できました。演技終了後は、「協力」することの大切さや1つの作品を自分たちで創り上げる難しさ、達成感を実感できたことと思います。応援合戦の前は、団毎に円陣を組み、気合いを入れることが恒例ではありますが、今年はさらに誰に言われるでもなく、赤、青、黄の3つの輪が1つの大きな輪になり、全員で気持ちを高めていました。学校が1つになったと感じた感動の瞬間でした。

## ○休泊中体育祭の伝統の継承と改善

本校の体育祭の伝統である「縦割りによる生徒主体の団対抗」を継承し、見ている人たちも巻き込んで感動を与えたいという願いから「巻き起こせ 熱気歓声 砂ぼこり」のスローガンのもと、昼休みに、放課後に、練習を頑張ってきました。また、本校の運動における課題解決（体力・投力）と時間短縮に向けて、走る人数やヴォータックスフットボール投げの競技方法を工夫しました。伝統競技の走れコータローや竹取物語、体育祭唯一の学級対抗競技である綱引き、生徒会競技のムカデリレーなどは伝統を引き継ぎ継続しました。



【上から赤団、青団、黄団の3年生】

## ○本校の特色

本校の体育祭の特色は、縦割りの「団」と「多彩な競技」によって行われることです。中学の授業は教科担任制であるため、担任の都合で授業を変更することはできません。1つの授業のコマを変えるために、その授業時数が不足しないよう教務主任が調整しなければなりません。団練習では1回2時間の授業時数を生み出すために、1ヶ月先や1学期間の授業の調整を行っています。多くの学校は「学級対抗」で行われており、また、主に競技のみの「陸上記録会」方式の体育祭も多くあります。理由は、小学生と違い縦割りの「指導がたいへん」であること、授業時数確保等です。本校も学力向上と体育祭充実のバランスには毎年葛藤しています。しかし、生徒の自主性を尊重し、自己肯定感やリーダーシップを育成するために今年も団対抗で行いました。

来賓や応援していた方々の感想の一部です。

- ・団長の選手宣誓が大変元気よく例年以上に素晴らしかった。
- ・毎年休泊中の体育祭は、元気がもらえる。
- ・どの学年も小学校から一緒だから仲が良い。
- ・特に応援合戦は素晴らしく、順位をつけるのが難しい。(涙を流している保護者もいらっしゃいました。また、テントの前や周辺はビデオや写真を撮る保護者がものすごかったです)
- ・応援に来ている休泊中保護者はたいへん熱心でマナーが良い。
- ・体育祭は、生徒が大変楽しみにしている。等

中学の体育祭は、地域の行事の日程や生徒指導面を考慮して、すべての学校で平日開催で行われますが、本校はたいへん多くの保護者、来賓、地域の方が参観に来てくださり、生徒も励みになっています。何よりも、保護者の熱の入った応援等、その気合いと迫りに圧倒されました。これはお子さんの活躍の様子を楽しみに来てくださる保護者の皆様の学校への期待と受け止めます。

## ○生徒へ感謝

今年も「走」「投」「声」「協力」「気力」「体力」「表現力」「団結力」「リーダーシップ」「フォロアーシップ」etc…生徒一人一人が生懸命躍動し、見ている方々に感動をくれました。特に今年の団長は練習の時から、「3年生が並べなければ、1・2年生は並べないよ」と自ら手本を示す大切さを仲間に教えたり、体育祭閉会式前には「最後までしっかりやろうよ」と団員をまとめ上げる素晴らしい団長たちでした。それは団長はもちろん3人を支えた副団長や3年生全体が立派だったからだとも言えます。これまでの練習の過程と体育祭当日のことは、休泊中の歴史と記憶の1ページに刻まれたと思います。生徒全員に「感動的な1日をありがとう」と言いたいと思います。

## ○新たな目標に向かって

体育祭で頑張りすぎた分、今週に入り少し気が抜けてしまった人もいますが、うかうかしている暇はありません。今後休泊中学校は、10月30日(火)の合唱コンクールと学力向上に向けて新たな舵を切っていきます。生徒の活躍の様子をまた、ぜひ大泉町文化むらにお越しいただき、ご覧ください。



【上から赤団・青団・黄団の応援合戦、力強い選手宣誓、休泊中伝統種目の竹取物語・むかでリレーの様子】